**研究業績目録**

（西暦）　　年　　月　　日現在 氏名（自署）

A. 原著論文

B. 著書・訳書

C. 総説・論説

D. 紀要・プロシーディングス・プレプリント

E. その他

研究業績目録記載要領

（１） A. 原著論文、B. 著書・訳書、C. 総説・論説、D. 紀要・プロシーディングス・プレプリント、E. その他（資料、短報、商業雑誌への掲載など）にわけて記載すること。該当する業績、例えば左記の「著書・訳書」がない場合は、「B. 総説・論説」のように記号を繰り上げて記載すること。研究業績目録には学位論文、学会の予稿、講演要旨、会議用資料は記載しないこと。「A. 原著論文」については学術雑誌に掲載されたもののみを記載すること。

（２） 業績はすべて年代の新しいものから古いものへと順に記載すること。

（３） 英文の業績はアメリカ心理学会（American Psychological Association）によるAPAスタイル（https://apastyle.apa.org/style-grammar-guidelines/references/examples）で記載すること。

記載例

Grady, J. S., Her, M., Moreno, G., Perez, C., & Yelinek, J. (2019). Emotions in storybooks: A comparison of storybooks that represent ethnic and racial groups in the United States. *Psychology of Popular Media Culture*, 8(3), 207–217.

 日本語の業績も出来る限りAPAスタイルに準じてこれを日本語に置き換えて記載すること。なお日本語の業績における著者名は姓名をそのまま記載すること。

（４） 著者名リストの本人の氏名部分に下線を施すこと。

記載例

Grady, J. S., Her, M., Moreno, G., Perez, C., & Yelinek, J. (2019). Emotions in storybooks: A comparison of storybooks that represent ethnic and racial groups in the United States. Psychology of Popular Media Culture, 8(3), 207–217.

（５） 研究業績の中からもっとも重要と思われる３～５点を選び、記載例のように〇をつけること。

記載例

〇 Grady, J. S., Her, M., Moreno, G., Perez, C., & Yelinek, J. (2019). Emotions in storybooks: A comparison of storybooks that represent ethnic and racial groups in the United States. Psychology of Popular Media Culture, 8(3), 207–217.